

笑いのたねプロジェクトの活動について

- | | |
|--------|---|
| 1 団体名 | 笑いのたねプロジェクト |
| 2 活動拠点 | 北上市本通り2丁目3-38 |
| 3 電話番号 | 0197-72-8160 |
| 4 活動内容 | 誰が来ても安心できる居場所「ワラタネスクエア」を開設
不登校ひきこもりの親の会、相談会の開催、個別相談
不登校ひきこもりのお母さん限定の昼スナック「スナック誠子」開催
地域食堂、フードロスを考えるイベント |



後藤誠子公式サイト

5 活動実績

- ・2019年7月、有志により任意団体「笑いのたねプロジェクト」旗揚げ
- ・2019年8月、誰も排除しない、否定しないをモットーに、誰が来ても安心できる居場所「ワラタネスクエア」を月一回開所
- ・2020年5月、「笑いのたねプロジェクト」正式に設立。
- ・2021年4月9日より、北上市のひきこもりサポート事業として北上市社会福祉協議会とともに活動開始
居場所「ワラタネスクエア」を火曜日から土曜日の13:00から17:00開設
- ・2021年10月24日、生きづらい人たちが創る音楽と笑いのステージ「わらたねフェス」の開催
- ・2022年4月より、ワーカーズコープ北上事業所として事業を引き継ぎ活動予定

6 活動で見えてきたもの

不登校ひきこもりの当事者は困った人ではなく、今たまたま困っている人であること、誰でもなる可能性があることを地域の人たちにも知ってもらうために、さらなる活動の拡大と不登校ひきこもりの方が安心できる居場所と、元気になって歩き出せる場所が必要。

7 今後の活動の課題

任意団体～北上市事業と活動の幅を増やしながらの3年間で、当事者の居場所づくりの必要性ははっきり見えたが、現在の活動範囲では解決しえない次の課題も見えてきている。加えて、現在の枠組み(行政等の協働体制)は継続性に乏しく、現在も利用している当事者の皆様の居場所、次への一步を踏み出す場や寄り添う場の維持が困難となっている。

- ①人件費や運営費の調達が困難となり、学校にいけない人たちのための居場所を開設出来ていない。4月からは居場所を午前中から開設し、家と学校以外の居場所を作りたい。

②精神障害や病気で長時間の勤務や既存の企業で働けない人たちの《新しい働く場》を作るため、地域で必要な小さい仕事(除雪・草刈りなど)に価値をつけて、その人が出来る仕事を無理なく取り組める仕組み作り。

新しい課題にワーカーズコープの仕組みを使って、基本になる居場所と今まで金銭的に価値を付けづらかった仕事に価値をつけて、不登校やひきこもりの人たちに社会とのつながりを作っていきたい。



←ワラタネスクエアの様子

不登校・ひきこもり当事者、地域の方など毎日10人ほどが利用しています。

テレビゲーム、2階には卓球台もあり、好きなように過ごせる居場所です。



←わらたねフェスの様子(令和3年10月)

不登校やひきこもり、障がいがある等、生きづらさを抱えている人が、音楽、演劇など表現活動を通じて地域社会との交流を図るイベント。当事者や地域の方など50名以上の参加をいただきました。



←家族茶話会の様子

ワラタネスクエアで月に1回、ひきこもり状態や不登校の方の家族を対象に家族茶話会を開催しています。

ゲストスピーカーの講話と、参加者同士で家族の気持ちを語り合います。

スナック誠子

第4日曜日だけ開くお店

開催日 2月27日 3月27日
4月24日(定員に達した為予約終了)

時間 11:30~14:00

場所 居酒屋GYOTENさん
(岩手県北上市青柳町2丁目2-4)

対象 不登校・ひきこもりのお母さん限定

定員 先着5人 **参加費** 2,000円

申し込み 後藤誠子公式サイト
問合せフォームからのみ



キャンセルについて

前日と当日のキャンセルは
キャンセル料1,000円いただきます



←スナック誠子

毎月第4日曜日に開催している不登校ひきこもりのお母さん限定の昼スナック。日中使われていない居酒屋を会場にノンアルコールカクテルとおつまみを食べながら子ども、家族の事など気持ちを語り合う場です。